

菊川市のまちづくりを一緒に考えましょう！

第3次菊川市総合計画策定に関する市民アンケート調査にご協力ください

日頃から、市政に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

菊川市では、現在、新しい総合計画である「第3次菊川市総合計画」の策定に向けて準備を進めています。

そこで、市民の皆様の考えを第3次菊川市総合計画の策定への参考とさせていただくため、菊川市にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した2,000人の皆さまに意見をお聞かせいただきたいです。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和5年10月

菊川市長 長谷川寛彦

～ ご回答いただくにあたってのお願い ～

- ◆ このアンケートは、あて名のご本人様がお答えください。ただし、ご本人様がお答えになれない場合は、ご家族の方がご本人様から聞き取り代わってお答えください。
- ◆ ご回答は**11月14日(火)**までに、「インターネット」または「アンケート用紙(郵送)」のどちらかの方法でお願いします。
- ◆ ご不明な点がございましたら、下記の<アンケートに関する問い合わせ先>までお問い合わせください。

【アンケート用紙(郵送)でご回答いただく方へのお願い】

- ◆ 回答は、ボールペンか濃い鉛筆などではっきりと、直接用紙にご記入ください。
- ◆ ご記入いただいたアンケート用紙は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて郵送してください。なお、封筒やアンケート用紙にご住所・お名前を記入する必要はありません。

【インターネットでご回答いただく方へのお願い】

- ◆ 下記アドレスか二次元コードにアクセスし、回答してください。なお、ご回答は1回のみとしてください。
※インターネットからの回答により、個人が特定されることはありません。

回答はこちら



<https://forms.gle/6TGCZNkyv4y699cT8>

<アンケートに関する問い合わせ先>

菊川市役所 企画財政部 企画政策課 企画係 石川・落合

電話：0537-35-0900

Eメール：kikaku@city.kikugawa.shizuoka.jp

◇ あなたご自身について ◇

問1 あなたの性別を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 男	2 女	3 無回答
-----	-----	-------

問2 あなたの年齢を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代
5 50代	6 60代	7 70代以上	

問3 あなたのお住まいの地区を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 西方地区	2 町部地区	3 加茂地区	4 内田地区
5 横地地区	6 六郷地区	7 河城地区	8 平川地区
9 嶺田地区	10 小笠南地区	11 小笠東地区	

問4 あなたの職業を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 農林水産業	2 会社員・会社役員
3 公務員・団体職員	4 自営業(商店・工場・家族従業者含む)
5 専門職(医師・弁護士・税理士等)	6 自由業(作家・芸術家等)
7 パート・アルバイト	8 家事(主婦・主夫)
9 学生	10 無職
11 その他()	

問5 あなたの通勤・通学先を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 市内	2 市外の県内市町()
3 県外()	4 自宅(自営業所)

問6 あなたの家族構成を1つ選び、番号に○をつけてください。

1 ひとり暮らし世帯	2 一世代世帯(夫婦のみ)
3 二世帯世帯(親・子)	4 三世帯世帯(親・子・孫)
5 四世代世帯(親・子・孫・ひ孫)	6 その他()

問7 菊川市に住まれて通算何年か1つ選び、番号に○をつけてください。

1 1年未満	2 1年～10年
3 11年～20年	4 21年～30年
5 31年以上	

問8 菊川市の魅力はどんなこと（もの）だと思いますか。ご自由にお書きください。

問9 普段生活されていて、菊川市は住みやすいまちであると感じますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1 住みやすい⇒問9-1へ	2 どちらかといえば住みやすい⇒問9-1へ
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば住みにくい⇒問9-2へ
5 住みにくい⇒問9-2へ	

問9-1 菊川市が住みやすい理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。（問9で「1」「2」と回答された方のみお答えください。）

1 自然環境がよい	2 交通の便がよい
3 病院や福祉施設が充実している	4 子育て環境や教育環境がよい
5 買い物が便利	6 働く場所が多い
7 治安や防災対策が整っている	8 歴史・文化資源が充実している
9 道路等の生活環境が整っている	10 公共施設が整っている
11 自然災害が少ない	12 近所付き合いがしやすい
13 レクリエーションの場が多い	14 行政サービスが充実している
15 デジタル環境が整備されている	16 長年住み慣れて愛着がある
17 自分の家や土地がある	18 その他()

問 9-2 菊川市が住みにくい理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。(問9で「4」「5」と回答された方のみお答えください。)

1 自然環境がよくない	2 交通の便がよくない
3 病院や福祉施設が少ない	4 子育て環境や教育環境がよくない
5 買い物が不便	6 働く場所が少ない
7 治安や防災対策が整っていない	8 歴史・文化資源の活用が不十分
9 道路等の生活環境が整っていない	10 公共施設が整っていない
11 自然災害が懸念される	12 近所付き合いがしにくい
13 レクリエーションの場が少ない	14 行政サービスが充実していない
15 デジタル環境が整備されていない	16 家・土地が取得しにくい
17 その他()	

問 10 今後も菊川市に住み続けたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1 住み続けたい⇒問 10-1 へ	2 引っ越したい⇒問 10-1 へ
3 どちらともいえない	

問 10-1 理由(事情)は何ですか。理由をご記入してください。(問 10 で「1」「2」と回答された方のみお答えください。)

 <hr/>

◇ 地域幸福度 (Well-Being) について ◇

地域幸福度 (Well-Being) とは

現在、デジタル庁が進めている「デジタル田園都市国家構想」では、「心ゆたかな暮らし (Well-Being)」と「持続可能な環境・社会・経済 (Sustainability)」を実現することを目的としています。

そこで、地域全体の幸福度を示す指標として、LWC 指標の活用が推奨されています。LWC 指標とは、Liveable Well-Being City 指標の略で、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感 (Well-Being)」を指標で数値化・可視化したものです。

この指標を活用し、菊川市ならではの地域特性を把握し、今後の政策立案に役立てたいと考えています。

<デジタル田園都市国家構想の取組イメージ全体像>



問 11 菊川市の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を 10 点、「とても不満足」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。あてはまるものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問 12 菊川市の生活環境について、あてはまるものをそれぞれ 1つずつ 選び、番号に○をつけてください。

設 問	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらともいえない	ある程度あてはまる	非常にあてはまる
医療機関、介護・福祉施設のサービスが受けやすい	1	2	3	4	5
日常の買い物や飲食を楽しめる場所が充実している	1	2	3	4	5
自宅には、心地のいい居場所がある	1	2	3	4	5
公共交通機関の利便性が高い	1	2	3	4	5
楽しい時間を過ごせる娯楽施設がある	1	2	3	4	5
子どもたちがいきいきと暮らせる	1	2	3	4	5
教育環境（小中高校）が整っている	1	2	3	4	5
行政は、地域のことを考えていると思う	1	2	3	4	5
仕事や日常生活の場でデジタルサービスを利用しやすい	1	2	3	4	5
地域の雰囲気は、自分にとって心地よい	1	2	3	4	5
自慢できる都市景観（街並みなど）がある	1	2	3	4	5
自慢できる自然景観（山や川など）がある	1	2	3	4	5
身近に自然を感じることができる	1	2	3	4	5
リサイクルや再生可能エネルギー活用等、環境への取り組みが盛んである	1	2	3	4	5
防災対策がしっかりしている	1	2	3	4	5
防犯対策（交番・街灯・防犯カメラ・住民の見守り等）が整っており、安心できる	1	2	3	4	5

問 13

地域の人間関係について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

設 問	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらともいえない	ある程度あてはまる	非常にあてはまる
地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである	1	2	3	4	5
困ったときに相談できる人が地域にいる	1	2	3	4	5
どんな人の意見でも受け入れる雰囲気がある	1	2	3	4	5
誰もが（老若男女）が活躍しやすい雰囲気がある	1	2	3	4	5

問 14

あなたの自分らしい生き方について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選び、番号に○をつけてください。

設 問	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	どちらともいえない	ある程度あてはまる	非常にあてはまる
自分のことを好ましく感じる	1	2	3	4	5
身体的・精神的に健康な状態である	1	2	3	4	5
菊川市は文化・芸術・芸能が盛んで誇らしい	1	2	3	4	5
菊川市は学びたいことを学べる機会がある	1	2	3	4	5
菊川市はやりたい仕事を見つけやすい	1	2	3	4	5
菊川市は新たな事に挑戦・成長するための機会がある	1	2	3	4	5

◇ 菊川市の将来像について ◇

問 15	これからの菊川市が目指すべきまちのイメージや、菊川市にふさわしいキャッチフレーズをご自由にお書きください。
例) 豊かな自然、みんなで創造する活力あるまち	

◇ 市の個別課題について ◇

問 16	今後、菊川市においても全国的な動向と同様に人口が減少していくことが想定されますが、人口減少が与える影響について、深刻なものは何ですか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。		
1	労働力不足による地域産業の衰退	2	商店や飲食店などの店舗の減少
3	地域を支える若者や担い手の不足	4	医療や介護サービスの提供不足
5	商店街などのにぎわいの喪失	6	地域コミュニティや伝統・文化の衰退
7	空き家の増加などによる治安の悪化	8	その他()

問 17	人口減少への対策として、どのような施策を取り組むべきだと思いますか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。		
1	安心して子育てできる環境整備	2	質の高い教育環境の整備
3	医療・福祉サービスの充実	4	雇用機会の創出
5	防災・防犯対策	6	良好な住環境の確保
7	地域コミュニティの活性化	8	その他()

問 18	人口減少に対して、デジタル技術を活用するとしたら、どのような施策を取り組むべきだと思いますか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。		
1	市役所などの手続き・相談窓口等のオンライン化	2	デジタルを活用した教育の充実
3	医療・福祉サービスのオンライン化（遠隔医療）や電子カルテなどの推進	4	スマート農林業（遠隔操作・AI・ドローンの活用、アシストスーツなど）の促進
5	地方移住・二地域居住をかなえるテレワーク等の多様な働き方の促進	6	バーチャルでの観光・文化体験
7	デジタルを活用した防災情報の提供（データ収集により地図化して即時提供）	8	AI や自動運転などテクノロジーを活用した新しい交通サービスの導入
9	その他()		

問 19 人口減少や少子高齢化により、財政状況が一層厳しさを増すことから、今までのような行政サービスを維持することが難しくなると思われますが、市民の負担と行政サービスのあり方について、どう思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1 負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい	2 負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい
3 負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない	4 負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい

問 20 今後の菊川市の土地利用について、どのような利用を進めるべきであると思いますか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。

1 中心市街地の空き地などの有効利用を促進する	2 既存の農地や緑地はできるだけ保全し、新たな開発は抑制する
3 住宅地において、道路、公園、上・下水道等の整備を進め、良好な住環境を形成する	4 生活関連施設が集約したコンパクトなまちづくりを進める
5 幹線道路沿いの商業機能等の立地を促す	6 緑や自然を生かしたふれあいや交流の場の整備を図る
7 現在のままでよい	8 その他()

問 21 今後の菊川市の産業振興について、どのような方策を進めるべきだと思えますか。あてはまるものを2つまで選び、番号に○をつけてください。

1 積極的な企業誘致	2 中小規模企業に対する支援の充実
3 地域の商店街の活性化	4 地元特産品開発の促進
5 若者や学生の就職活動や就業意識の啓発に対する支援	6 現在のままでよい
7 その他()	

◇ 市政情報の認知度 ◇

問 22 あなたは市政情報をどのように得ていますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1 広報菊川	2 菊川市 LINE 公式アカウント
3 菊川市公式フェイスブックページ	4 菊川市公式 X (旧: Twitter)
5 菊川市公式インスタグラム	6 「広報菊川」 YOUTUBE 公式チャンネル
7 菊川市ホームページ	8 菊川市メール情報配信サービス「茶こちゃんメール」
9 データ放送 (dボタン)	10 その他()

◇ 協働のまちづくりについて ◇

問 23 あなたは、市政やまちづくりに市民の意見や要望が反映されていると思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1 よく反映されている	2 どちらかといえば反映されている
3 どちらかといえば反映されていない	4 反映されていない
5 わからない	

問 24 市民と行政の協働によるまちづくりのため、行政においてどのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものを3つまで選び、番号に○をつけてください。

1 行政情報の公開・提供の充実	2 自治会への加入の呼びかけ
3 自治会や団体等への支援やまちづくりリーダーの育成	4 交流スペースや会議場所の提供
5 相談窓口の設置	6 地域のまちづくり活動へのアドバイザーなど専門家の派遣
7 地域のまちづくり活動に対する補助金制度の拡充	8 市民参加の意識啓発や参加機会の提供
9 審議会や委員会などへの公募委員の拡充	10 市民の意見や要望が反映される仕組みづくり
11 各種の市民活動に対する表彰制度などの創設	12 地域の歴史、資源など、地域を知るための資料提供や勉強会などの開催
13 その他()	

問 25 あなたは地域のまちづくりを進めていく場合に、市民と行政の関係はどうかあるべきだと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1 行政の指導・助言を受けながら、市民主導でまちづくりを進める	2 市民と行政が協力しながら、一体となってまちづくりを進める
3 市民の協力を得ながら、行政主導でまちづくりを進める	4 行政が積極的に進めればよく、市民は特に関与しない
5 その他()	

問 26	あなたは、今後、市政やまちづくりに参加したいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。		
1	積極的に参加したい⇒問 26-1 へ	2	機会があれば参加したい⇒問 26-1 へ
3	参加したくない	4	関心がない

問 26-1	あなたは、どのような方法で市政やまちづくりに参加できますか。あてはまるものをすべて選び、番号に○をつけてください。(問 26 で「1」「2」と回答された方のみお答えください。)		
1	アンケート調査やパブリックコメント※	2	意見交換会やワークショップ※
3	委員会や審議会	4	自治会活動
5	アダプトプログラム※やボランティア活動	6	NPO※やまちづくり団体等による活動
7	その他()		

※パブリックコメント

市が定めようとする条例や各種計画等の策定過程において、市民から意見を募集し、提出された意見を考慮して意思決定を行うとともに、提出された意見や市の考え方などを公表する一連の手続き。

※ワークショップ

さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、お互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場。

※アダプトプログラム

一定区間の公共の場所において市民団体や企業が美化活動(清掃)を行い、行政がこれを支援する制度。

※NPO

福祉や環境、まちづくり、国際協力等の社会的な問題に市民が主体的に取り組んでいる非営利組織。

◇ 菊川市のまちづくりについて ◇

菊川市に住みたいと思ってもらえるようなまちづくりの提案やアイデアがありましたらご自由にお書きください。

質問は以上になります。ご協力にありがとうございました。
記入し終えたアンケート用紙は、同封の返信用封筒に入れていただき、
11月14日(火)までに、ご投函ください。